

通番	質問内容	回答
1	本公募型プロポーザルは、要綱第4条第2項の規定を適用し、美濃加茂市競争入札参加資格者名簿（以下「参加資格者名簿」という。）に登録されていない者であっても、同項各号に規定する書類を公募型プロポーザル方式等参加表明書（以下「参加表明書」という。）に添付し入札参加資格者申請をすることにより、参加することができる。と記載があるが、具体的な提出書類を教えてください。	「美濃加茂市プロポーザル方式等実施要綱」第4条第2項に記載している、 (1) 履歴事項全部証明書(法人又は商号登記している個人のとき。) (2) 身分証明書(商号登記していない個人のとき。) (3) 財務諸表 (4) 国税の納税証明書(法人にあっては法人税、個人にあっては申告所得税に係るものかつ消費税及び地方消費税に係るもの) (5) 本店又は支店の所在地における市町村税の完納証明書となります。
2	「美濃加茂市プロポーザル方式等実施要綱」内の(3)財務諸表は何年分提出すればよろしいでしょうか。	直近2年分の財務諸表を提出してください。
3	美濃加茂市競争入札参加資格者名簿（以下「参加資格者名簿」という。）に登録されていない者であっても、同項各号に規定する書類を公募型プロポーザル方式等参加表明書（以下「参加表明書」という。）に添付し入札参加資格者申請をすることにより、参加する場合の提出書類は原本での提出でしょうか。	「美濃加茂市プロポーザル方式等実施要綱」第4条第2項に記載の書類のうち、以下の提出書類は写しでも可能です。 (1) 履歴事項全部証明書(法人又は商号登記している個人のとき。) (2) 身分証明書(商号登記していない個人のとき。) (4) 国税の納税証明書(法人にあっては法人税、個人にあっては申告所得税に係るものかつ消費税及び地方消費税に係るもの) (5) 本店又は支店の所在地における市町村税の完納証明書
4	【寄附実績について】令和8年度の直近時点までの実績・年度着地見込みをご教示ください。	令和8年度の直近時点までの実績（寄附金額/件数）は以下のとおりです（寄附管理サイトにて集計）。 4月 約10,277千円 約420件 5月 約13,318千円 約620件 6月 約18,960千円 約910件 7月 約14,851千円 約970件 8月 約14,924千円 約550件（直近時点） 令和8年度着地見込みは以下のとおりです。 （見込み）230,000,000円～300,000,000円 11,000件～17,000件
5	【ポータルサイト別寄附実績について】令和6年度・令和7年度及び令和8年度直近時点における、ポータルサイト等別（「さとふる」及びパートナーサイトを含む）の寄附金額・寄附件数・構成比をご教示ください。	主要ポータルサイト（寄附金額・構成比）のみ掲載します（寄附管理サイトにて集計）。 <令和6年度（261,586千円）> ふるさとチョイス 50,829千円（19.4%） 楽天ふるさと納税 91,293千円（34.9%） さとふる 50,027千円（19.1%） ふるなび 49,383千円（18.9%） <令和7年度（258,696千円）> ふるさとチョイス 44,299千円（17.1%） 楽天ふるさと納税 81,485千円（31.5%） さとふる 40,928千円（15.8%） ふるなび 69,451千円（26.8%） <令和8年度直近時点（72,330千円）> ふるさとチョイス 12,990千円（18.0%） 楽天ふるさと納税 19,427千円（26.9%） さとふる 7,953千円（11.0%） ふるなび 21,827千円（30.2%）
6	【返礼品別・ジャンル別実績について】令和6年度・令和7年度の返礼品別寄附額上位20品の寄附金額・件数、並びにジャンル別の寄附金額・件数をご教示ください。	集計の関係上、令和7年度寄附額上位10返礼品のジャンル別寄附金額・件数を記載します。 1はちみつ 約63,000千円（約6,400件） 2梨 約31,600千円（約3,200件） 3おせち 約30,000千円（約800件） 4牛肉 約24,300千円（約1,600件） 5楽器 約18,700千円（約30件） 6アウトドア用品 約17,300千円（約1,300件） 7検診 約8,000千円（約15件） 8ゴルフ利用券 約5,500千円（約60件） 9柿 約4,300千円（約200件） 10シャワーヘッド 約3,800千円（約100件）
7	【寄附額の増減要因及び現状課題について】令和6年度以降の寄附実績の増減について、貴市が把握されている主な要因（返礼品、広告、ポータル順位、在庫、制度改正等）及び現行運用で特に改善を期待される事項をご教示ください。	令和6年度以降の増減要因は以下のとおりです。 <増加要因> ・主力返礼品の寄附金額値下げによる寄附増加とポータルサイト掲載順位上昇 <減少要因> ・主力返礼品の在庫不足および競争力不足（価格・容量） ・経費率抑制のための寄附金額値上げ <特に改善を期待する事項> ・地域資源を発掘する行動力 ・新たな主力となる（競争力のある）返礼品を生み出す創造力と実行力 ・既存返礼品を底上げするための具体的な企画提案力 ・事業者を巻き込み、前向きにふるさと納税へ参画・推進するための営業力
8	【広告運用実績及び予算について】令和6年度から令和8年度までに実施したポータル内広告・外部広告の媒体、実施内容、費用、効果検証指標をご教示ください。また、令和9年度以降に想定される広告予算の有無・規模をご教示ください。	広告運用は主に検索連動型広告（チョイス・楽天）となっており、今年度に入ってから楽天TDA広告を上位返礼品を中心に実施しています。下位返礼品では結果的に購入に繋がらず、上位返礼品と新たに周知したい返礼品に限り、検索連動型広告を実施しました（基本的には中間委託事業者にて運用）。 令和9年度以降の広告予算はおおよそ寄附金額の1％程度を委託料とは別に確保します。 集計の関係上、昨年度の一部の実績のみ記載します。 <令和7年9月（楽天）> 楽天寄附額36,799,000円、広告経由寄附割合16.82%、アクセス数36,138、広告経由アクセス割合17.72%、寄附件数2,684件、広告経由寄附件数割合18.29%、広告費：437,610円、広告経由寄附金額6,191,500円、ROAS 1,414.84%、クリック数6,406、広告経由寄附件数491件 <令和7年9月（チョイス）> チョイス寄附額11,162,100円、広告経由寄附割合3.21%、アクセス数8,259、広告経由アクセス割合2.6%、寄附件数425件、広告経由寄附件数割合4.23%、広告費33,200円、広告経由寄附金額359,000円、ROAS 1,081.33%、クリック数215、広告経由寄附件数18件 <令和7年12月（楽天）> 楽天寄附額9,984,000円、広告経由寄附割合14.44%、アクセス数12,862、広告経由アクセス割合19.90%、寄附件数491件、広告経由寄附件数割合16.70%、広告費66,996円、広告経由寄附金額1,442,000円、ROAS 2,152.36%、クリック数2,560、広告経由寄附件数82件 <令和7年12月（チョイス）> チョイス寄附額13,216,000円、広告経由寄附割合3.17%、アクセス数10,126、広告経由アクセス割合1.51%、寄附件数483件、広告経由寄附件数割合4.76%、広告費20,000円、広告経由寄附金額419,000円、ROAS 2,086.65%、クリック数153、広告経由寄附件数23件
9	【成果目標及び評価時期について】貴市が想定する令和9年度から令和11年度までの寄附金額・寄附件数その他の目標又はKPIがございましたらご教示ください。	以下が現時点での目標となります。 令和9年度 5.0億円（25,000件） 令和10年度 5.5億円（27,500件） 令和11年度 6.0億円（30,000件） なお、寄附額最大化に向けて有効だと考えられる行動などについても、受託者の提案内容を踏まえて協議し、計画的な指標を設定したいと考えています。

通番	質問内容	回答
10	【寄附金受領証明書・ワンストップ特例申請について】 令和7年度の書類発送件数、ワンストップ特例申請件数、オンライン申請件数・利用率、月別ピーク及び現在利用するオンライン申請システムをご教示ください。また、さとふるに絞った件数も教えてください。	＜令和7年度＞ 書類発行件数：15,251件 ワンストップ特例申請件数：4,492件 （内訳） オンライン申請：3,422件（利用率76%） 紙申請：1,070件 ＜さとふる（パートナーサイト含む）の場合＞ 書類発行件数：3,722件 ワンストップ特例申請件数：779件 （内訳） オンライン申請：492件（利用率63%） 紙申請件：287件 月別ピーク：集計していません 現在利用するオンライン申請システム：自治体マイページ
11	【参考見積書及び価格点の算定について】 実施要領14では上限を「さとふるを除く寄附金額の5.5%（消費税込み）」、10（1）ウでは参考見積書を消費税抜きで算出するとあります。提案する手数料率の税抜・税込の記載方法及び参考見積額・価格点算定に用いる想定寄附金額、対象期間をご教示ください。	記載に整合性がなく、申し訳ございません。 消費税込みで記載しておりますが、契約時に最新の消費税率で契約を行います。 提案の手数料率は、税抜きで記載をお願いいたします。 想定寄附金額は、当市の寄附額実績等から貴社で算出をお願いいたします。 対象期間は、契約期間と同様に令和9年4月1日から令和12年3月31日の3年間となります。
12	参考見積書について、任意様式とのことですが、記載項目に指定等ございますでしょうか。	指定はございません。
13	また、積算根拠や各費用の単価等は記載が必要となりますでしょうか。	不要です。
14	差し支えなければ、審査委員の人数、部署、役職をご教示ください。	非公開となっております。
15	受領証明書・ワンストップ特例申請書の発行／発送費用は貴庁負担となる認識で相違ないでしょうか。また、その場合、その他費用として参考見積書に記載を行う認識でよろしいでしょうか。	受領証明書・ワンストップ特例申請書の発行については、貴社負担となります。 発送費用については、市の負担となります。 「仕様書P8 8 業務委託料の支払(2)ウ」の記載に誤りがありましたので、以下のように訂正いたします。 誤：ウ ③ 6(7)及び(8)の業務に係る郵便料 実際には掛かった郵便料 正：ウ ③ 6(6)及び(7)の業務に係る郵便料 実際には掛かった郵便料 この回答に併せて、ホームページ掲載中の仕様書については、差し替えております。
16	自治体マイページの月額利用料は貴庁負担となる認識で相違ないでしょうか。	仕様書P7 6（7）ワンストップ特例申請の受付に関する業務 カにあるとおり、仕様書内に記載されている費用は貴社負担となります。
17	寄附金受領証明書について、令和8年度の想定発送件数をご教示ください。	令和8年度の想定発送件数は、17,000件です。
18	ワンストップ特例申請について、令和8年度のワンストップ特例申請の想定受付件数と、そのうち、紙とオンラインの件数内訳をご教示ください。	令和8年度のワンストップ特例申請の想定受付件数は、5,000件です。 内訳は、紙：1,000件 オンライン：4,000件です。
19	貴市ふるさと納税全体において、貴市が抱える課題はどのような課題があると認識されているのでしょうか？具体的に教示いただけると幸いです。（例：一部返礼品・事業者への依存度が高い、十分な事業者訪問ができていない等）	市場全体でも需要のある期待値の高い新規返礼品の開発が上手く進まず、既存返礼品の中でも寄附額上位の返礼品には、在庫・天候・過受注による遅延等の課題があります。 また、返礼品のポータルサイト掲載までに数か月程度時間を費やしており、各者間の調整も思うように進まず、スピード感を持つことが出来ていない点も課題です。 別途、さとふるの寄附額低下が顕著であり、危機感を持っています。 また、経費率も上限に迫っており、経費抑制についても市の大きな課題となっています。 加えて、返礼品の競争力と経費率のバランスを取る点についても苦慮しています。
20	過去の寄附額を遡ると平成30年度（約10.3億円）をピークに寄附額が減少傾向にありますが、貴市として認識されている主な要因（例：制度改革への対応、主要返礼品の供給体制・返礼品提供事業者変化、ポータルサイトの運用状況の変化など）や、当時の状況からの変更点などがございましたらご教示いただけますと幸いです。	平成30年度からの制度改革により、主力であった返礼品を掲載できなくなり、また令和5年度の制度改革により、返礼品の価格面での競争力を失ったことが要因と考えております。 ポータルサイトの運用状況に変化は多くなく、できる限り多くのポータルサイトへの掲載を進めてきましたが、現状では管理と効果に疑念があり、ポータルサイトの追加は最小限にとどめています。
21	令和5年度（約2.7万件）から令和6年度（約1.4万件）にかけて寄附件数が約半減しておりますが、この時期に実施された運用変更・原因（掲載ポータルサイトの集約、主要返礼品の受付終了、寄附金額の値上げ等）がございましたらご教示ください。	令和5年度から令和6年度にかけて大きな変更を行ったのは、寄附金額の値上げ（返礼率引き下げ）です。
22	総務省現況調査より、令和7年度の入受額に占める費用の内訳において、「事務に係る割合」を可能な限りで構いませんので、委託料やワンストップ費用など分けて、詳細にお答え頂ければ幸いです。	ワンストップ特例の申請書発行、オンラインワンストップ特例申請経費、ワンストップ受付BP0サービスは受注者の負担です。 その他、具体的な数値等については非公開とさせていただきます。
23	貴市の目標とする寄附金額、寄附件数、返礼品数など主要なKPIが具体的にあればご教示ください。	No.9と同様です。
24	令和6年度の寄附者のリピーター率（もしくは人数）をご教示ください。	集計していません。
25	現在のオペレーション運用において、業務負荷が高い領域、または属人化している業務分野、不足が発生している、改善したいと強く考えている事案はありますか？	以下のとおりです。 【業務負荷が高い領域】 ・ポータルサイト掲載内容の確認 ・特定の返礼品の在庫管理
26	総務省告示改正に伴い、返礼品割合の変更（令和8年指定対象期間より段階的に引き下げられること）について今後の経費対策への方針はありますでしょうか。	返礼品割合については、市場や他自治体の動向等を考慮しつつ、段階的な経費率引き下げの状況によっては調整が必要になるものと考えております。
27	広告費は業務委託料に含まれますでしょうか。それとも委託料に含めないものでしょうか。	含みません。
28	現在運用されているポータルサイト別で、寄附入受額の全体に対する割合をご教示ください。	No.5と同様です。
29	最適なプロモーション・返礼品拡充策をご提案するため、直近3年度分における「寄附額上位10返礼品」のデータ（各返礼品の寄附金額、寄附件数、および全体に占める構成比）をご教示いただくことは可能でしょうか。	No.6と同様です。
30	直近3年度分の広報・広告について、有償無償に関わらず、過去実施された広告、PR、効果実績を可能な範囲で構いませんのでその効果実績（例：各月のRPP広告のROASなど）をご教示いただけますでしょうか。 また、今年度の予算についてお伺いできますでしょうか。	No.8と同様です。
31	次期事業者への移行に伴い、現在のポータルサイト上のページとコンテンツ画像が現事業者によって取り下げられる可能性はございますでしょうか。仮に取り下げとなる場合、貴市、あるいは各返礼品事業者様にて元データ（写真素材や原稿等）をご提供いただくことは可能かお教えください。	取り下げられる可能性はありません。全て引き継ぎ可能です。
32	現在、約120事業者ほどいらっしゃる返礼品提供事業者に対して現事業者の現地訪問の頻度はどのくらいでしたでしょうか。	毎月10件以上の目標を掲げていますが、毎月16件程度訪問いただいています。 「訪問件数」に加え、事業者との商談の「質」も重要と考えております。
33	現在利用している各ポータルサイト等について、導入時期をご教示ください。また、委託期間中に追加又は退会を予定しているポータルサイト等がある場合は、サービス名及び予定時期をご教示ください。	現在利用している各ポータルサイト等の開始時期は非公開とさせていただきます。 委託期間中に追加を予定しているポータルサイト名と予定時期は以下のとおりです。 ・「ふるコミ」導入予定時期：令和8年9月初旬 ・「JALふるさと納税」導入予定時期：未定

通番	質問内容	回答
34	見積り及び業務実施体制検討の参考として、令和7年度の寄附金額、寄附件数、返礼品発送件数、寄附金受領証明書等の発送件数及びワンストップ特例申請件数をご教示ください。ワンストップ特例申請については、紙申請とオンライン申請の件数内訳も併せてご教示ください。	令和7年度の寄附金額はNo.5と同様です。寄附件数は約15,200件です。返礼品発送件数は約16,700件です。 寄附金受領証明書等の発送件数及びワンストップ特例申請件数については、No.10をご参照ください。
35	令和6年度及び令和7年度のポータルサイト別の寄附金額及び寄附件数をご教示ください。また、各年度の寄附総額に占める割合についても併せてご教示ください。	No.5及びNo.6をご参照ください。
36	提案内容をより具体性を持たせるために、下記をご教示ください。 令和6、7年度を対象とした、事業者様ごとに寄附額の内訳をご教示ください。 【提示希望項目】 ・事業者様毎の全ポータル累計、各ポータル毎の年度別寄附額と年度寄附総額に占めるシェア率 ご回答例) 【令和7年度】 ■全ポータル累計 1位 A事業者 1億円（シェア率：20%） 2位 B事業者 0.5億円（シェア率：10%） ※以下10位まで同様 ■チョイス（パートナーサイト含む） 1位 A事業者 0.5億円（シェア率：40%） ※以下10位まで同様 ■楽天 1位 A事業者 0.3億円（シェア率：35%） ※以下10位まで同様 ※以下、全ポータルで同様	No.5及びNo.6をご参照ください。
37	提案内容をより具体性を持たせるために、下記をご教示ください。 令和6、7年を対象とした、返礼品の寄附額TOP10ランキングをご教示ください。 【提示希望項目】 ・返礼品毎の全ポータル累計、各ポータル毎の年度 別寄附額と年度寄附総額に占めるシェア率 ※返礼品名称はチョイス掲載名称をお願いします。 ご回答例) 【令和7年度】 ■全ポータル累計 1位 A返礼品 0.8億円（シェア率：15%） 2位 B返礼品 0.5億円（シェア率：10%） ※以下10位まで同様 ■チョイス（パートナーサイトを含む） 1位 A返礼品 0.3億円（シェア率：20%） ※以下10位まで同様 ■楽天 1位 A返礼品 0.2億円（シェア率：20%） ※以下10位まで同様 ※以下、全ポータルで同様	No.5及びNo.6をご参照ください。
38	提案内容をより具体性を持たせるために、下記をご教示ください。 令和6、7年を対象とした、ジャンル別の寄附額をご教示ください。	No.5及びNo.6をご参照ください。
39	本市のふるさと納税事業について、現時点で市が認識している主な課題をご教示ください。寄附額増加、返礼品開発、ポータルサイト運用、広報・プロモーション、返礼品提供事業者対応及び事務運用等において課題とされている点をご提示いただけますと幸いです。	No.19と同様です。
40	令和6年度に実施した広告・プロモーションについて、施策名、実施時期、費用及び効果をご教示ください。効果は、把握されている範囲で寄附金額、寄附件数、アクセス数、ROAS等の指標も併せてご提示ください。 例) ・レビューキャンペーン 令和7年10~12月実施 獲得レビュー〇件 ・楽天RPP広告 令和7年10~12月実施 ROAS+〇〇% ・カタログ制作 制作部数：〇部 ・既存寄附者へのプロモーション メルマガ/SNS登録案内など	No.8と同様です。
41	現在登録されている返礼品について、地場産品基準の類型ごとの品数及び構成割合をご教示ください。	登録予定の返礼品等もありますので、おおよその割合のみ記載します。 1号：9.6%、2号：7.8%、3号：59.8%、4号：0.4%、6号：2.4%、7号：8.7%、8号イ：1.7%、8号ハ：6.3%、99号：1.5%、7号の2：0.1%、7号3のイ：1.7%
42	現在利用している配送事業者をご教示ください。また、見積りの参考として、関東エリア向け60サイズの常温便及びクール便における現行の配送料をご教示ください。	ヤマト運輸（株） 関東エリア向け60サイズの常温便 471円（税別） 関東エリア向け60サイズのクール便 721円（税別） 出荷指示データ1件あたり 80円（税別）
43	WEB出荷管理サービス、RMS一括登録機能その他の業務運用上必要となるオプションサービスの利用費用について、基本委託料とは別に請求又は実費精算することが可能でしょうか。	基本委託料とは別に請求又は実費精算するための協議は可能です。
44	前任の受託事業者からの引継ぎについて、現在ポータルサイト等に掲載されている返礼品ページ、返礼品画像、紹介文、返礼品レビュー、事業者情報及び返礼品情報等の各種コンテンツを引き継ぐことは可能でしょうか。可能な場合、提供可能な範囲、時期及び方法をご教示ください。	全て引き継ぎ可能です。時期及び方法については、協議の上決定します。
45	令和7年度の寄附実績及び寄附件数について、本業務の委託対象となるポータルサイト等と、それ以外のポータルサイト等に区分してご教示ください。	No.5及びNo.6と同様です。
46	業務価格の上限及び基本委託料については、「さとふる」を除く寄附金額を算定対象とする一方、返礼品提供事業車の支援において登録・管理業務の支援を行うことや、返礼品の企画調整等の業務において業務範囲を調整などがございます。この様に部分的に業務を担う際には委託料の協議は可能でしょうか。	委託料の協議は可能です。 また、提案内容においても重要な要素となりますので、併せてご検討をお願いいたします。
47	提出書類のうち押印が必要な箇所について、電子印による対応は可能でしょうか。	社印などの印影データをワードやエクセルなどのデータに入力する方法による電子印は対応可能です。
48	総務省への指定申請等における本市と現在の受託者の役割分担をご教示ください。また、地場産品基準に関する証明書等について、現在の返礼品提供事業者からの情報収集方法及び提出・確認の流れをご教示ください。	指定団体に向けた各調査等はすべて市が行います。返礼品申請については本市は特定団体のため受託者による業務は特段ありませんが、定期的に新規返礼品や変更等が無いかヒアリングさせていただき、様式を更新していく予定です。 証明書等については、市職員が直接訪問し、当日または後日にメールまたは電話にて確認しております。受託者による訪問の際は、概要や数値等の情報を市まで報告していただいております。
49	令和9年度、令和10年度及び令和11年度の委託期間中における本市の寄附金額及び寄附件数について、市として想定する目標値があれば、年度別にご教示ください。	No.9と同様です。

通番	質問内容	回答
50	本業務の目的として、市の関係人口の創出、地域経済の振興及びシティプロモーションの促進が掲げられています。これまで、ふるさと納税を通じて実施した具体的な取組、成果及び今後特に強化したい取組があればご教示ください。	市の観光施策で行う各種イベントの出店等がありますが、予算および人員の関係等で積極的な出店はできておりません。ふるさと納税から市の関係人口の創出、地域経済の振興及びシティプロモーションの促進に繋がる具体的な事例等があればご提案いただきたいと思います。が、今後特に強化したいのは、メディアへの露出機会の獲得です。
51	市が採用した提案書等の著作権は市に帰属し、情報公開請求があった場合には提案書等を公開することがあるとされています。提案書等を公開する場合、公開前に受託者へ公開範囲や非公開情報について確認・協議する機会は設けられるでしょうか。	情報公開請求があった場合は、美濃加茂市情報公開条例に従い、対応することとなります。条例第9条の3には、情報の全部または一部の公開を決定する場合は、公開に関わる事項などを通知し、意見書を提出する機会を付与できることとなっております。情報の全部または一部の公開に反対の意見書を市に提出していた場合で公開決定するときは、公開決定から公開実施までに14日以上の間を置くこととなっております。この場合、公開決定した内容や理由と公開実施日を事業者へ通知することとなっております。
52	企画提案書は「任意様式・A4サイズ」とされていますが、用紙の向きは縦・横のいずれでも差し支えないでしょうか。	問題ございません。
53	見積り及び業務実施体制検討の参考として、令和7年度における寄附者からのクレーム及び問い合わせの件数をご教示ください。可能な範囲で、問い合わせ内容の区分別件数及び主な内容も併せてご提示ください。	令和7年度におけるクレーム件数は8件ほどです。問合せ件数は約250件程です。内容については、梨の状態に関するクレームが比較的多く見受けられます。
54	寄附管理システムについて、「ふるさと納税do」以外に現在使用している返礼品管理、配送管理、寄附者対応、書類発送管理等のシステムがあれば、システム名及び用途をご教示ください。	ふるさと納税の寄附管理やオンラインワンストップ特例申請および住所・氏名変更届などの各種手続き等で「自治体マイページ」を使用しています。
55	運用開始日（令和9年4月1日）以前に申込みがあった寄附に対する未発送の返礼品も本業務の対象とされていますが、当該未発送分に係る返礼品の調達費、送料及び発送管理業務について、受託者に委託料又は実費が支払われるとの認識でよろしいでしょうか。	基本委託料は支払の対象とならず、返礼品の調達費及び送料の実費をお支払いする想定です。
56	寄附金受領証明書等の作成・印刷・封入・発送に係る費用について、基本委託料に含まれる費用、実費精算となる費用及び発注者が負担する費用の区分をご教示ください。	寄附金受領証明書の基本委託料と実費精算となる費用の区分は以下のとおりです。 <基本委託料に含む部分> ・受領証明書等の作成 ・印刷 ・封入 <実費精算となる部分> ・発送 ・封筒の作成費
57	要綱第4条第2項に規定する書類の中の、財務諸表は直近1年分の提出でよろしいでしょうか。また、納税証明書・履歴事項全部証明書 は写しでも問題ないでしょうか。	No.2 及びNo.3 と同様です。